

1. はじめに

これまで、東北における代替バスの運行状況を調べてきて感じるのは、地域の公共交通体系の見直しの時期をむかえているということであり、今、地域計画や地域の輸送需要をふまえたバスのあり方や、パラトランジット等の適用に関する研究が必要であるということである。

ここでは、患者輸送バスを昭和51年、町営バスとして再スタートさせた岩手県種市町をとりあげ、公共交通計画に関する基礎調査を行ったので報告する。(図-1、図-2)

2. 調査

全世帯を対象に交通アンケート調査を実施した(昭和62年10月23日-11月9日、部落駐在員を通して配布・回収)。

世帯票・・・交通環境、自家用車、中学生以下の通学状況について(108世帯中97世帯の回収で有効回収率89.8%)

個人票(中学生を除く15歳以上全員)・・・通勤・通学状況、通勤・通学以外の外出、自家用車(相乗り意識等)、町営バスについて(323人中222人の回収で有効回収率68.7%)

調査対象部落は種市町の部落の中で、最も高齢化が進んでおり(65歳以上の比率が21.4%)(図-3)、ここ10年間の人口も減少傾向にある。町営バス路線は約14km、種市駅へ結んでおり、運行回数5(往復)である。

3. 調査結果

世帯構成は1人から8人まであり(平均3.5人)400m以内にバス停がある世帯が84%である。

乗用車・バイク等の平均保有台数は1.6台(6台の世帯もある)。非保有世帯(23世帯)、保有世帯とも現在、購入や台数の増減は考えていない。職業をみると、35.6%が農林漁業従事者、次が21.6%の無職、12.6%の会社員、11.3%の主婦という順である。通勤・通学時の利用交通手段をみると(表-1)、通勤手段は自家用車利用者が55.6%と多く、次が従業員送迎バスとなっている。通園児は自家用車、小・中学生は徒歩、高校生以上は町営バスが主体となっている。また、自家用車通勤の代替交通手段は町営バス、町営バス通学の代替交通手段では家族の車との答が多い。通勤・通学以外の目的別交通

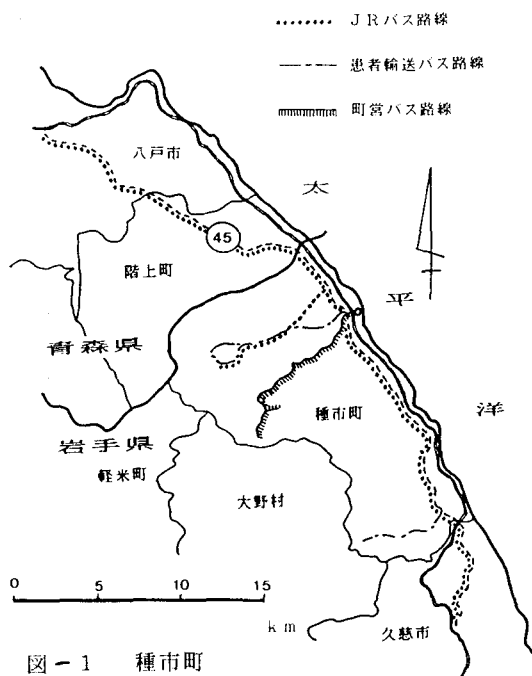


図-1 種市町

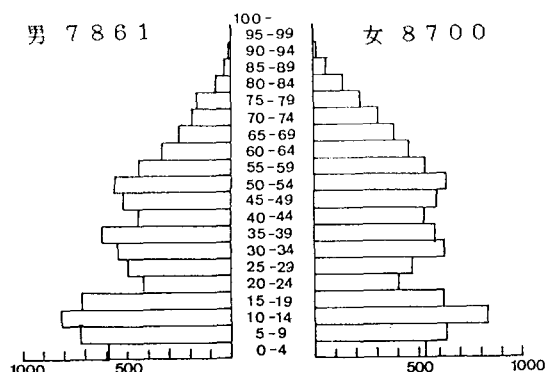


図-2 種市町 男女別・年齢別人口

(国勢調査 昭和60年)

手段では、やはり自家用車の利用が多く、町営バスの利用が多いのは通院の場合である。「交通上の理由から出かけられないことがある」と答えた人の外出目的では「買物」が多く理由は「目的地までのバスまたは鉄道が不便だから」と答えている。それから、自家用車利用時、約50%の人が相乗りをさせている。相乗りをしない理由の最も多いものは「たのまれない」で約50%、今後の相乗りについては、約50%の人が「できればさせたくない」と考えている。また、乗せてもらう側としては「できればしたくない」と「しない」で約70%を占める。

町営バスの利用状況についてみると(表-2)、通院目的の利用者が一番多く、次いで買物目的(日用雑貨)の利用者である。利用度では、月に2-3回が多い。また、職業別では、農林漁業従事者が多く利用しており、次いで無職の人、そして年齢別には50代の利用が多い。

バスを利用する人の最大の理由は、「自家用車を運転できない」ということであり、バスを利用しない人は、「自家用車を利用しなければならない事情があるから」と答えている。また、利用していない人のうち、「利用しやすい時間帯で運賃が安くなれば利用する」という人が6人いる。町営バス運休時の代替手段としては、短期、長期とも「家族の車」が第1位である。それから、「従業員送迎バスに乗れたらなあ」と思っている人が約15%おり、その理由の第1位は「利用したい時間帯に走っている」ことである。また、「町営バス運賃程度を払って利用できるとしたら、利用したい」という人が、そのうち60%いる。

4. おわりに
今回の調査をふまえ、さらに多方面から検討をくわえて、地域にあった公共交通機関のあり方を考えていきたい。調査協力者の皆様に感謝いたします。

参考文献：三河山間地域交通実態調査
愛知県 昭和59年3月

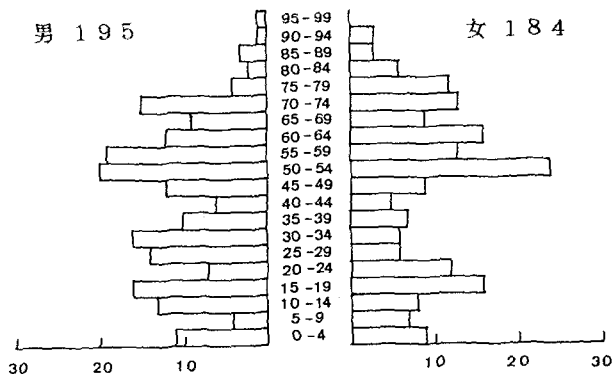


図-3 高取・和座・大谷部落 男女別・年齢別人口
(住民基本台帳 昭和62年12月25日現在)

表-1

目的	徒歩	自転車	バイク	送迎バス	町営バス	自家用車	自家用車	他車の車に便乗	鉄道	タクシー	町営なしの他	合計
通勤	6 (11.7%)	1 (1.9)	0	12 (22.2)	4 (7.4)	29 (46.3)	4 (7.4)	1 (1.9)	0	0	1 (1.9)	54
通学(高校、大学生)	0	0	4 (30.8)	0	6 (46.2)	1 (7.7)	1 (7.7)	0	0	0	1 (7.7)	13
通学(中学生)	5 (50.0)	4 (40.0)	0	0	1 (10.0)	0	0	0	0	0	0	10
通学(小学生、高小)	8 (72.7)	1 (9.1)	0	0	2 (18.2)	0	0	0	0	0	0	11
通学(小学生、低小)	2 (21.4)	1 (14.3)	0	0	3 (42.9)	0	1 (14.3)	0	0	0	0	7
通勤	3 (21.4)	0	15 (43.8)	0	1 (7.1)	0	5 (35.7)	4 (28.6)	0	0	0	14
合計	24 (22.0)	7 (6.4)	5 (4.6)	12 (11.0)	17 (15.6)	26 (23.9)	11 (10.1)	5 (4.6)	0	0	2 (1.8)	109

目的	徒歩	自転車	バイク	送迎バス	町営バス	自家用車	自家用車	他車の車に便乗	鉄道	タクシー	町営なしの他	合計
通勤	2 (8.3)	1 (4.2)	1 (4.2)	0	8 (37.5)	8 (37.5)	3 (12.5)	0	0	0	0	24
買物	0	0	1 (14.3)	0	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	0	1 (14.3)	0	0	7
日常買物	0	0	1 (6.7)	0	12 (80.0)	5 (31.7)	1 (6.7)	0	0	0	0	15
病院、診療所	0	0	1 (12.5)	0	3 (37.5)	3 (37.5)	1 (12.5)	0	0	0	0	8
銀行、信用金庫、郵便局	0	0	1 (12.5)	0	3 (37.5)	3 (37.5)	1 (12.5)	0	0	0	0	8
商店、小売店	1 (11.1)	0	1 (11.1)	0	3 (33.3)	3 (33.3)	1 (11.1)	0	0	0	0	9
友人、親類の家	4 (38.7)	0	1 (8.7)	0	3 (20.0)	3 (20.0)	1 (6.7)	0	0	0	0	15
スポーツ	1 (16.7)	0	1 (16.7)	0	1 (16.7)	2 (33.3)	0	1 (16.7)	0	0	0	6
娯楽	0	0	0	0	1 (50.0)	1 (50.0)	0	0	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	1 (50.0)	1 (50.0)	0	0	0	0	2
送迎バス	26 (94.2)	0	6 (12.5)	0	1 (2.1)	11 (22.9)	3 (6.3)	1 (2.1)	0	0	0	48

表-2

目的	ほとんど毎日	週に2-3回	週に1回	月に2-3回	月に1回	合計
通勤、通学	6 (54.5)	2 (18.2)	0	3 (27.3)	0	11
買物(日用雑貨等)	0	3 (6.3)	5 (15.9)	19 (59.4)	8 (18.8)	32
買物(デパート等)	0	0	0	1 (25.0)	3 (75.0)	4
通院(病院、診療所)	0	13 (24.1)	8 (14.8)	26 (48.1)	12 (13.0)	54
通院(病院、診療所)	0	3 (15.8)	1 (5.3)	12 (62.2)	3 (15.8)	19
社交、交際(友人、親類等の所)	0	0	0	4 (66.7)	2 (33.3)	6
娯楽(映画、スポーツ、観光等)	0	0	0	0	0	0
送迎バス(神社、山間、教会等)	0	0	0	0	0	0
その他	0	1 (20.0)	0	3 (60.0)	1 (20.0)	5